

<b>事業名</b>	中小企業支援補助金の拡充
<b>セールスポイント</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業が生産性向上を目的に、DX を推進する費用への補助を拡充する</li> <li>・ 補助金活用の際は、ビジネスサポートセンターに新たに設置する DX 相談窓口への相談、計画の審査を必須とし、実効性ある DX 推進を実現する</li> </ul>

<b>事業の内容</b>	
<b>1. 事業実施に至った経緯、背景など</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物価高騰や人材不足等により、中小企業を取り巻く経営環境は厳しさを増しており、業務の効率化の必要性は近年高まっている。</li> <li>・ その一方で、区内中小企業は DX の必要性を認識しつつも、具体的な手法が分からない等の理由から、生産性向上に関する取り組みが進んでいないという実態がある。</li> </ul>
<b>2. 目的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業の業務フローの見直しに対してサポートを行い、DX の推進を促し、区内経済の活性化を図る。</li> </ul>
<b>3. 内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DXのための機器設置、ソフトウェア購入、クラウドサービス利用が補助の対象となる。</li> <li>・ 中小企業が作成した DX 導入計画書(現状と新たな業務フロー・導入予定のソフトウェアを記載する)をもとに、中小企業診断士の資格を持つ DX 相談員が、DX 相談窓口で中小企業の代表者と面談を行い、計画の実現性と実効性を審査する。</li> <li>・ 審査の結果、実現性と実効性が十分に認められた場合、DX 相談員が DX 導入計画書に認証を行う。</li> <li>・ 導入後、中小企業は DX 相談員の認証を受けた DX 導入計画書を添付して、実施報告書を提出する。</li> <li>・ DX導入計画書と実際の導入内容に相違がないかを審査し、導入金額の 1/2(上限20万円)を交付する。</li> </ul>
<b>4. 今後のスケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和8年4月～ 周知・広報</li> <li>・ 令和8年6月～ DX 相談窓口開設、申請受付開始</li> <li>・ 令和8年10月末 申請受付終了</li> <li>・ 令和9年1月末 報告書提出期限</li> </ul>

<b>事業費</b>	4,990 万円	<b>うち新拡分事業費</b>	1,240 万円
------------	----------	-----------------	----------